

大阪市立古市小学校 平成 28 年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【視点 道徳心・社会性の育成】 本校の授業アンケート調査で、次の項目について「よくあてはまる」「ややあてはまる」と回答した児童の合計の割合を 8 割以上にする。（カリキュラム改革関連） 「自分からあいさつする」「身の回りの物を大切に」「友だちの気持ちを考えて行動する」「自分には良いところがあると感じる」「友だちのいいところを見つける」 （達成状況の指標として、看護当番日誌や生活指導連絡会の記録など、指導者からの評価も加味する。）	／

年度目標の達成に向けた取り組み内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】 「命を大切に」「いじめをゆるさない」という強い心を育てるため、学年内で課題を明確にし、人権教育の学習を充実させる。保護者への理解を図るために積極的に授業公開する。（ガバナンス改革関連） 指標 学習参観または学校公開で、年 1 回授業公開するとともに、学年内で授業交流等を行う。	B
取組内容②【区分 道徳教育の推進】 推進教諭を中心に、長期休業中の研修を計画・実施するとともに、学年内で教材検討や授業交流等を行うなどして、道徳教育の指導方法の向上を図る。（マネジメント改革関連） 指標 年 1 回の全体研修の実施と校外研修への積極的な参加、学年内の教材検討や授業交流により、道徳教育の指導方法の更なる工夫を行う。	B
取組内容③【区分 問題行動への対応】 自発的にあいさつができるようにするための手立てとして、全校でのあいさつ週間の取り組みや、具体的な生活・学習場面を設定したあいさつの指導を行う。また、保護者への啓発も併せて進めていく。（カリキュラム改革関連） 指標 看護当番日誌や生活指導連絡会の記録での指導者からの評価や、各アンケートや生活カードでの自己評価などにより達成状況の確認を行う。	B
取組内容④【区分 問題行動への対応】 身の回りの物を大切にできるようにするための手立てとして、具体的に「くつ・スリッパをそろえる」「そうじ道具を整理する」「学習用具を整理する」「身なりを整える」ことを中心に指導を進める。学校全体・学級での日常の指導とともに、掲示物を活用して児童の意識を高め、習慣づける。（カリキュラム改革関連） 指標 看護当番日誌や生活指導連絡会の記録での指導者からの評価や、各アンケートや生活カードでの自己評価などにより達成状況の確認を行う。	B
取組内容⑤【区分 いじめへの対応】 児童の自尊感情・他尊感情を高めるための手立てとして、「他者への奉仕」や「いいところ見つけ」など各学年で具体的に取り組む。他者への奉仕が評価されることで、成就感・責任感を高めたり、相互評価によって自尊・他尊感情を高めたりする。（カリキュラム改革関連） 指標 看護当番日誌や生活指導連絡会の記録での指導者からの評価や、各アンケートや生活カードでの自己評価などにより達成状況の確認を行う。	B

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

	A	B	C	D	合計	人数	平均	評価
年度目標	1	14	1	0	48	16	3	/
取組内容①	4	14	0	0	58	18	3.22	B
取組内容②	3	16	1	0	62	20	3.1	B
取組内容③	2	17	1	0	61	20	3.05	B
取組内容④	1	18	1	0	60	20	3	B
取組内容⑤	1	18	1	0	60	20	3	B

○昨年と比べて、児童間のトラブル減少。取り組みの成果。／

○高学年が下の学年に優しくする姿見られる。

【取組内容】について（・具体的な取り組み内容や方法 ○成果 ●課題）

① 【人権教育の推進】

・学校公開時に実施／予定している／問題が起きた時に、学級で話し合い／懇談会で保護者に話／飼育・栽培活動を通して命を大切にする教育／

② 【道徳教育の推進】

○校内研修実施された／校外研修に参加／学年会などで、教材の検討など時間確保

●教材研究・授業交流 十分できていない

③ 【問題行動への対応 あいさつ】

・毎日の声かけ／あいさつ週間／教室ドアにあいさつ掲示／生活カードで振り返り

○全学年とも向上／教室に入るときに自分からあいさつ／

●声の大きさ／自発的／校内でのあいさつ／来校者へのあいさつ／あいさつ週間以外

●啓発活動の継続／保護者への啓発

④ 【問題行動 身の回りの物大切に】

・日々の指導・意識付け／授業始まりのあいさつで日直声かけ／良い姿を全体に伝える

○教室・廊下のロッカー・くつばこ・身なり 整えられてきている

●掃除道具の整理／週末に上靴を持って帰る／トイレのスリッパそろえる／朝礼時以外の日常の身なり

⑤ 【いじめへの対応 自尊感情・他尊感情】

・学級活動／いいところ見つけ

○友達のいいところを見つけ、互いを認め合える集団に育ってきている。

今後への改善点

【目標設定】について

全般 目に見えるところばかりでなく、自分の生活を見直させたり、責任を持たせたりする。

・看護当番日誌の活用・保護者への啓発

取組②道徳の時間の確保、教材研究、全教科との関連を意識化

取組③来校者へのあいさつ指導

取組④みんなが使うものも自分のものと同じように大切に

取組④児童朝会の時に、月目標だけでなく、具体的な行動を呼びかける

片づけやすい場の工夫・モデル・掲示物

取組⑤よさを見つけて発信

他者への奉仕 みんなのためにしていること 委員会活動など評価

<最終評価に向けて H27 の意見より>

●年度目標の評価材料・方法について…①児童アンケート・看護当番日誌・生活指導連絡会の記録など ②児童アンケート実施方法の改善(児童が自身の回答に責任を持てるような調査の仕方を工夫)